

Insights for Your Business

さすてな経営会計事務所

magazine Plus

09

Sep 2025

TAKE FREE



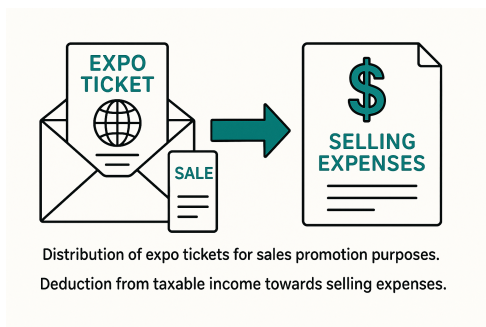
TOPICS

万博チケット費用の扱い 損金算入の可否に注意

生成AI活用の現状分析 企業方針と効果に注目

万博チケット費用の扱い 損金算入の可否に注意

2025年大阪・関西万博の入場券は、取扱いによって税務上の処理が異なります。目的に応じた処理が必要です。



取引先などに渡す目的で入場券を購入した場合、その費用は**営業費**として損金算入が可能です。

- **販売促進**などの業務目的であること
- 経費算入の**必要性**を説明できること

単なる贈与では認められません。



従業員の**福利厚生**を目的とした入場券の購入費も、一定の要件を満たせば**福利厚生費**として処理できます。

- 対象が**全従業員**である

- **利用目的や実態**が明確である

記録の整備も重要です。



万博入場券の消費税は**使用時**に課税対象となります。購入時ではないため、処理のタイミングに**注意**が必要です。

物品の譲渡等扱いとなるため、課税売上の届け出は**使用時点**で行われます。

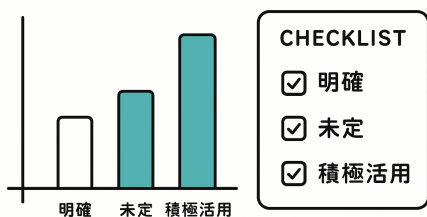
ここがポイント!

- 営業費計上には**販売促進等**の目的が必要
- 福利厚生費は**全社員対象**などの条件を満たすこと
- 消費税は入場券の**使用時**に課税対象

生成AI活用の現状分析 企業方針と効果に注目

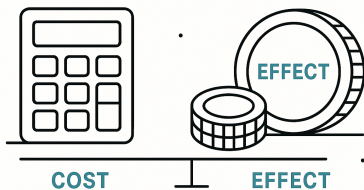
企業の生成AI活用は限定的で、積極的な導入は2割程度にとどまります。活用効果や懸念点を整理し、今後の対応を考えます。

生成AI活用方針のばらつき

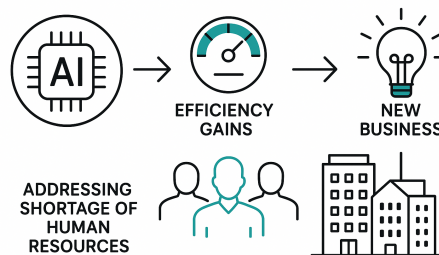


企業の生成AI活用方針を見ると、「積極的に活用する」と回答したのは26.1%にとどまります。「方針を明確に定めている」企業は47.6%で、「方針を明確にしていない」企業も25.8%存在します。導入の温度感にはばらつきが見られます。

COST VS. BENEFIT OF IMPLEMENTING GENERATIVE AI



生成AI活用にあたっては、「効果が得られない」との懸念を持つ回答が3.1%と少数ですが存在します。大企業では27.6%がミニマムコストを課題として認識しており、費用対効果への慎重な姿勢がうかがえます。



生成AIによる影響としては、

- ・業務効率化や人材不足の解消 (32.8%)
- ・ビジネス拡大や新規事業 (22.7%)
- ・新たなビジネスモデルの創出 (20.0%)

などが挙げられます。特に大企業では創造的活用に期待が集まっています。

ここがポイント!

- ・生成AIを積極活用する企業は2割強
- ・導入効果は業務効率化が中心
- ・大企業では創造的活用に期待